

合成石英は近赤外において高い透過率をもち、低い熱膨張係数をもつ光学材料です。当社では様々な直径、厚さ、コート波長の幅広いラインナップのレーザ保護ガラスを低価格でご提供します。

レーザ保護ガラスは、レーザ加工時に発生するヒュームやスパッターから、高価なレンズやその他光学部品を保護します。保護ガラスは消耗品として使用されるため低価格であることが求められますが、同時にレーザ加工の品質を担保するための性能が求められます。当社では低価格でありながら高品質のレーザ保護ガラスをご提供します。



合成石英保護ガラス標準ラインナップ

型番	直径 (mm)	厚さ (mm)
WFS-15-2	15	2
WFS-16-1.55-YG	16	1.6
WFS-16-1.55	16	1.6
WFS-18-3	18	3
WFS-1-3	25.4	3
WFS-1-5	25.4	5
WFS-1-6.35	25.4	6.4
WFS-36-2	36	2
WFS-38-2	38	2
WFS-1.5-5	38.1	5
WFS-50-1.5	50	1.5
WFS-50-2	50	2
WFS-110-2.5	110	2.5
WFS-140-4	140	4

カスタムでのオーダーも可能です。

レーザ光を吸収した光学部品は、温度上昇により、膨張し、屈折率が変化します。これにより、温度上昇した光学部品は入射するレーザ光線を、意図しない方向に屈折させます（熱レンズ効果）。熱レンズ効果を抑制するには品質の良いコーティングが必要です。保護ガラスは比較的安価な光学部品ですが、保護ガラスのコーティングの品質もまたレーザ加工の品質に非常に重要です。当社では、ハイパワーレーザ用の低吸収コーティングを施した高品質の保護ガラスをご提供します。



コーティングマシン